



ふれあいいかた

生涯学習だより

大きな夢と可能性に 向かって

～町内中学校で97名が卒業～



3月16日、町内3つの中学校で卒業式が行われました。三崎中学校では、24名がこの日を迎えました。式典では、卒業証書授与の後、井原校長から、「①失敗を恐れず、夢に向かって歩む。②感謝の気持ちを忘れない。③いつまでもふるさと三崎を愛して欲しい。」と3つの言葉が贈られました。

式のはじめは笑顔が見られましたが、答辞の時にはほとんどの卒業生が涙で目を赤くしていました。最後の「旅立ちの日に」の合唱では、歌の中に両親へのメッセージに添えて「ありがとうございました。」と感謝の気持ちを伝えました。

卒業生の皆さん、これからのさらなる活躍に期待します。

4月号

平成24年4月1日発行 No.84

■発行 伊方町教育委員会

■編集 教育委員会事務局 生涯学習室



牛尾 百花 (うしお もも か)



井村 草太 (いむら そう た)



井上 知也 (いのうえ とも や)



井上 世梨 (いのうえ せ り)

伊方小学校 16名



行天 小雪 (ゆき たま こ)



岡田 優月 (おかだ ゆめ づき)



宇都宮 勇斗 (うつのみや ゆう と)



松岡 憲伸 (まつおか けん しん)



兵頭 類 (へいとう るい)



辻 尊仁 (たか ひと ひと)



竹本 彩葉 (たけもと いろ は)



黒田 龍斗 (くろだ りょう と)



吉本 創 (よしもと はじめ)



山下 遥奈 (はる な)



山口 直子 (な お こ)



松田 ゆりあ



矢野 仁 (やの じん)



水本 一花 (みずもと いち か)



袋口 竜弥 (ふしむち りょう や)



辻 清修 (つじ せい しゅう)



菊池 光太郎 (きくち こう たろう)

水ヶ浦小学校 5名



渡邊 桃花 (わたなべ もも か)



山口 愛稀実 (やまぐち あ き み)

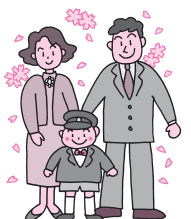


谷村 広樹 (たにむら こう き)



井上 和奏 (いのうえ わ かな)

九町小学校 4名





ほ の か
古田穂乃香



ゆう た
小島優太



じゅん せい
大田純誠



こう せい
大田幸誠

二見小学校4名



り く
山本莉琥



れい か
中村嶺花



けい た
島津圭汰



やまと
加藤大和

三机小学校4名



いち ただ
竹本市忠



あ む
是澤愛夢



ま ひろ
石崎真尋



よし まさ
阿部吉優

大久保小学校6名



よう た
末廣陽太



きら り
片岡煌里



ま のん
村上真暖



あや ね
田中彩音

三崎小学校7名



れん せい
松本蓮誠



ひめ な
松下姫菜



み さき
藤野美咲



けい た
中川圭太



りん
谷川凜



し おん
清水志音



こころ
重本心



れん
小枝蓮武



たい こ
梶原泰心

佐田岬小学校4名

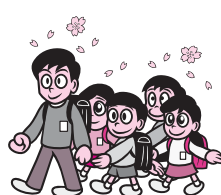


とし あ き
阿部寿明樹

二名津小学校1名

平成24年度の町内小学校に入学する新一年生は、9校で51名(予定)です。

元気に通学する新一年生を、地域全体で温かく見守っていきましょう。



いつまでも健康を保つためには…

～ 高齢者健康講座 ～

瀬戸公民館

2月23日、瀬戸町民センターにおいて高齢者健康講座を開催しました。講師に、チヨダクリニック院長の渡邊明先生を迎え、高齢者向けボケ防止対策を中心に講演が行われました。認知症の早期発見や歳による物忘れ等についての話の中では、自分に当てはめる人、隣の人と顔を見合わせる人、それぞれに思い当たる部分があったようです。また、家庭における予防策や治療についても学びました。参加者のみなさんは、今日の講演を聞いていつまでもボケずに元気でいたいと全員が感じたと事です。

講演の後は、健康体操です。伊方スポーツセンター指導員の浅岡良美先生による「家庭でできる手軽な体操」を行いました。イスを使つての体操など、年齢に関係なく全員が簡単に体を動かす事ができました。日頃、使わない筋肉？を使つたせいか、明日が心配だと漏らした方がありました。が楽しい時間を過ごしました。



健康体操講師の浅岡良美先生

チヨダクリニック院長の渡邊明先生

3月9日(金)に第5回男の腕まくり教室が、三崎公民館調理室で開催されました。

今回は田中郷美先生をお迎えしてお好み焼に挑戦しました。はじめに田中先生の説明のあと、キャベツのみじん切りに取り掛かりました。なれた手つきでリズミカルに包丁を使う人もいれば、不慣れな人もいましたが、みな一生懸命にみじん切りに作っていました。その後、他の具材も手分けをして切り、練り上げ、ホットプレートで焼く作業に移りました。ここでも形を整えてきれいに焼く人もいれば、返しに失敗して形を崩す人とそれぞれでありました。それでもみんな、おいしく出来上がったようで、今年度の反省点や来年度行いたい内容などを話し合いながら、和気あいあいとした食ができました。

平成23年度の男の腕まくり教室は、これで閉校となりましたが、平成24年度もみんなで色々な事に挑戦していこうと考えていますので、興味のある方は是非ご参加いただき、得意料理の一つでも身に付けてみてはいかがでしょうか。

特製のお好み焼に挑戦

～ 男の腕まくり教室 ～

三崎公民館



キャベツのみじん切りに挑戦。大きさは切る人によっていろいろ！



第2回 健康教室

平成23年度婦人学級 調理実習・閉校式

中央公民館



第1回 消費者支援講座

閉講式では、皆勤者10名への粗品贈呈の後、今年度の反省と、来年度体験してみたい講習について話し合いました。全4回の婦人学級を終え、学級生の皆さんそれぞれが思い出に残った講習を思い返し、なごやかな雰囲気

が、2月21日(火)に、予定していた年4回の活動を終えました。第4回目の調理実習並びに閉講式についてご紹介いたします。

第4回目の調理実習は、「簡単手作りおやつ〜お芋スイーツいろいろ〜」と題し、中央保健センター、高石洋子栄養士のご指導のもと、おやつ作りを行いました。皆さん、さすがに手慣れたもので、段取りもよく、「コミュニケーションを取り合いながら和気あいあいと進めることができました。」

実習後の試食会では、炊飯器で作ったパウンドケーキに人気が集まり、「簡単に出来るので家でも子どもと一緒に作ってみよう」「炊飯器の早炊きにセッ

トすれば時間短縮も可能なのではないか?」などと、感想もさまざまありました。

6月に開講した婦人学級が、2月21日(火)に、予定していた年4回の活動を終えました。第4回目の調理実習並びに閉講式についてご紹介いたします。

6月に開講した婦人学級を終了いたしました。



第4回 調理実習



第3回 町外視察研修

気の中、婦人学級を終了いたしました。

〈婦人学級事業実績〉

第1回 開講式・消費者支援講座

「ライフプランを立てまじょう〜マネープランを見直そう〜」

第2回 健康教室「簡単体操」椅子で出来る簡単運動

第3回 町外視察研修「松山太陽光発電所見学」

第4回 調理実習「簡単手作りおやつ〜お芋スイーツいろいろ〜」・閉講式

第4回 調理実習

第3回 町外視察研修

「町見老人大学閉講式」

町見公民館



2月21日(火)、町見公民館において、町見老人大学閉講式を開催しました。当日は、開会行事の後、消費者支援講座「被害にあいやすい悪質商法の手口とその対策」と題し、講師に愛媛県金融広報アドバイザーの木原道雄先生をお迎えし、身近な暮らしに関わるお金の問題や、消費者を守る各種制度について学習しました。

受講した会員からは、「よい勉強になりました。もっと、悪質商法対策について知識を深め、被害にあわないように気をつけたい。」との声を聞くことができました。

消費者支援講座の後は、お楽しみ演芸会ということで、会員による10曲の舞踊、歌謡の発表があり、会場は大いに盛り上がり、和気あいあいとした雰囲気の中、平成23年度町見老人大学は閉講しました。

平成24年度 公民館開催の講座・教室ご案内

(中央公民館)

教室・講座名	学 習 内 容	実施日時	実 施 時 間	対 象 者	定員	(参考)H23 受講生数
婦 人 学 級 ※	住みよいふる里・明るい家庭づくりのため、楽しく学びながら友達の輪を広げる学級です。	年4回	13:00~15:30	概ね50歳までの 成人女性	40人	39人
紅 花 学 級 ※	自分たちの為の学習メニューを立て、心豊かな人生を送るため、楽しく学べる学級です。	年4回	13:30~15:30	概ね50歳~65歳 までの成人女性	20人	20人
平 成 大 学 ※	昭和の青年だった人たちが交流を深め、健康で生きがいのある生活を送るための大学を開催します。	年4回	13:30~15:30	65歳以上の 高 齢 者	制限 なし	112人
趣 味 講 座	日常生活を通じて、簡単な礼儀作法等を楽しく学ぼう。	随時募集	19:00~20:00	一般成人	20人	15人
陶 芸 教 室	心静かに造るもよし、お喋りしながら作るもよし、世界に一つだけのあなたの作品を作ってみませんか。	月2回	10:00~12:00 13:00~15:00	制限なし	40人	28人
中 央 教 室 (随 時 募 集)	『いかたおえかきひろば』『いかたおながくひろば』に加え、時季に応じた教室を開催します。	通年 (詳細未定)	未定	制限なし	—	—
青 年 学 級	料理、スポーツ、地域再発見を通して有意義な生活と人間関係を学ぶためのふれあいの場	年6回	未定	20~40歳男女 未婚	40人	40人

※ 表中の※印の講座・教室は、ほかの地域からの参加はできません。

(町見公民館)

教室・講座名	学 習 内 容	実施日時	実 施 時 間	対 象 者	定員	(参考)H23 受講生数
ミセススクール※	町内(外)視察研修、町見公民館まつり作品作り、料理教室等	年4回 程 度	開講式で協議	一般女性	50人	15人
町見老人大学※	町内(外)視察研修、料理教室、消費者支援講座等	年4回 程 度	企画会で協議	65歳以上の高齢者	100人	60人
絵 手 紙 教 室 (のじぎく)	第1・3月曜日の夜間にみんなで楽しく実施しています。参加してみませんか。	月2回	19:00~21:00	一般成人	制限 なし	16人
絵 手 紙 教 室 (児童対象交流事業)	絵手紙グループ「のじぎく」会員さんと一緒に、楽しく季節の花や果物・野菜等を描いてみませんか。	年1回 (12月)	9:30~11:30	児童・一般	制限 なし	25人
書 初 め 教 室 (児童対象交流事業)	新しい年もまたがんばれるよう、新年の心構えや抱負などを書いてみませんか。	年1回 (1月)	9:30~11:30	児童・一般	制限 なし	30人
男の料理教室	食への関心を深めるとともに、健康的で明るい家庭・地域づくりに寄与します。	年3回 程 度	18:30~21:00	一般成人	20人	20人

※ 表中の※印の講座・教室は、ほかの地域からの参加はできません。

(瀬戸公民館)

教室・講座名	学 習 内 容	実施日時	実 施 時 間	対 象 者	定員	備 考
高齢者対象初心者パソコン教室	初心者の方を対象にパソコン経験者の方と一緒に問題を解決していく形の教室です。	年12回	未定	65歳以上パソコン初心者	制限 なし	新規事業
趣味(学習)講座	竹細工、彫刻、しめ縄、園芸などの地域の年輩の方の技術の伝承学習。(内容変更あり)	年5回 程 度	未定	制限なし	制限 なし	新規事業
健康づくり教室	健康のための運動(体操)や成人病等について学習する講座。	年4回 程 度	昼間	制限なし	制限 なし	新規事業
生 活 講 座	食の大切さを学び、安全で健康な食生活を学習する講座。	年4回 程 度	昼間	制限なし	制限 なし	新規事業

(三崎公民館)

教室・講座名	学 習 内 容	実施日時	実 施 時 間	対 象 者	定員	(参考)H23 受講生数
女 性 講 座	趣味づくりや健康づくりなどで楽しく色んなことを学びましょう。	年7回 程 度	13:30~15:30	概ね50歳以上の 女性	制限 なし	24人
生 活 学 校	生活課題に対して色んなことに挑戦しながら、友だちの輪を広げましょう。	年7回 程 度	13:30~15:30	20代~40代の女性	制限 なし	13人
男 の 腕 ま く り 教 室	料理実習を通して健康的な食生活について学び、お互いの親睦を図る。	年5回 程 度	18:30~20:00	成人男性	制限 なし	13人

※ 瀬戸公民館、三崎公民館は一部の掲載です。このほかにも多種多様な講座・教室を実施していますのでくわしくは各公民館のちらしをご確認ください。

※ 材料費は、実費です。受講料は、各公民館ごとに異なりますのでお問い合わせ下さい。

※ 詳細につきましては、各公民館までご連絡をお願いします。

中央公民館(TEL38-1020)・町見公民館(TEL39-0212)・瀬戸公民館(TEL57-2111)・三崎公民館(TEL54-1114)

伊方体協 見事 第3位!

～ 第46回 愛媛県クラブ対抗駅伝大会(3部)～



伊方体協では、共に走るランナーを大募集しています。体協メンバーまで連絡をお待ちしています。

3月11日(日)、松山市で開催された第46回県クラブ対抗駅伝競走大会に、本町からは伊方体協が3部に、伊方ランナースが4部に参加しました。1～3部の73チームは、午前11時にスタート。当日は、風が非常に強い中、7区間42・195キロに挑戦しました。

伊方体協のメンバーは、1区矢野吉男さん(大浜)、2区阿部純一郎さん(塩成)、3区熊谷和也さん(仁田之浜)、4区亀井将人さん(中浦)、5区峯本安彦さん(足成)、6区中島慎二郎さん(三崎)、7区三好要さん(田部)です。

1区矢野さんが全体9位の好位置につけ2区へ。他のメンバーも好走し全体の21位(2時間36分56秒)でゴール。部別の結果を見ると、見事第3位。来年度は、2部昇格です。今後益々の活躍が期待されます。

フラワーアレンジメントで『桃の節句』

～ 第4回 ライフアップ講座を開催 ～

2月25日(土)、中央公民館3階研修室で、第4回ライフアップ講座が開催され、男女合わせて20名の方々が受講しました。

この事業は、男女ともに従来の固定化した意識やライフスタイルを見直し、社会において必要な知識や技術などを習得する機会の提供、日々のストレスを解消するための講座等、年間5回開催しています。

今回の講座はフラワーアレンジメントで、松山東雲エクステンションセンターの高山(こうやま)朋子先生を講師に迎え、テーマを『春の訪れ』(桃の節句パージョン)に定し、『春』の花や木を活かした生け花を学びました。

また、受講生の中にはフロレス国際交流員をはじめ3人の外国人の方もいて、日本の文化にふれながら、周りの皆さんと交流を深めていました。

皆さん、熱心に高山先生の説明を聴きながら、思い思いに花を生け、約1時間後には、春を感じさせる個性的な作品ができあがり、満足した表情で自分の作品を眺めていました。



白球を追って好プレー続出

～ 第7回伊方町卓球大会 ～

3月4日(日)、伊方スポーツセンターにおいて、第7回伊方町卓球大会が開催されました。この大会は、卓球を通じて交流の輪を広げ、健康な心と身体を作ることが目的に伊方町体育協会の卓球部が中心となって実施しています。

大会には、町内外から200人近くの幅広い年齢層の卓球愛好者が参加。豪快に決まったスマッシュの音が各コートで響くなど、日頃の練習の成果を随所に発揮し、多くの熱戦が繰り広げられました。

本町関係の上位入賞者は次のとおりです。

○ 一般男子シングルス

優勝 末廣大地(宇和島東高校：三崎中卒)

○ 中学生男子シングルス

優勝 吉森 俊(三崎中学校)





図書館だより



4月 図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

○…おはなし会
 ■…休館日

利用案内

■開館日時／火曜日～日曜日 午前9時30分～午後6時

■休館日／毎週月曜日（月曜日が祝日のときはその翌日も）

祝日、月末図書整理日、年末年始、蔵書点検日

■瀬戸・三崎地域の方へ

瀬戸町民センター・三崎公民館で図書と雑誌の返却ができます。

伊方町立図書館（伊方町生涯学習センター2階）

愛媛県西宇和郡伊方町湊浦1992番地

TEL(0894)38-0607

新着図書

《一般書》



《内容紹介》

父の書斎で発見した1冊の本に翻弄される男の運命、憧れの都会で流されるままに暮す女の血脈、ごく普通の男子中学生の前に現れた天使の目的…。万華鏡の如く広がる7つの物語を収録した作品集。

- あなたの本 菅田哲也 著
- 玉村警部補の災難 / 海堂 尊 著
- ルーズヴェルト・ゲーム / 池井戸 潤 著
- 魔法飛行 / 川上 未映子 著
- 私の中の男の子 / 山崎ナオコ 著
- 紙の月 / 角田光代 著
- 四季のミニキルトとバッグ
- 向井理、ピストロ修行 / 向井 理 著
- 晴天の迷いクジラ / 窪 美澄 著

ほか

新しく購入した本は下記の図書館ホームページからもご覧いただけます。

URL: <http://library.town.ikata.ehime.jp>

《児童書》

- ちょうつがいきいきい / 加門七海 作、軽部 武宏 絵、東 雅夫 編
- もぐらのせんせい / 斎藤 洋 作、たかいよしかず 絵
- トンネルをほる / ライアン・アン・ハンター 文、エドワード・ミラー 絵、青山 南 訳
- キャラクターデザインの仕事 / たかい よしかず 著
- 妖怪アパートの幽雅な人々 / 香月日輪 著
- 抵抗のディーバ / ジャンニクロード・ムルルヴァ 著、横川 晶子 訳

ほか

《CD・DVD》



- 塔の上のラプンツェル(DVD)
- ROOKIES ～卒業～(DVD)
- 1969(CD) 由紀さおり
- ファンキー・モンキー・ベイビーズ4(CD)
- ファンキー・モンキー・ベイビーズ

変更登録のお願い

図書利用カードをお持ちの方で就職・進学等により4月以降住所を変更される方は変更登録をしていただきますようお願いいたします。

手続きは図書館カウンターで行っております。



ピップスおはなし会のご案内

～ 今月のおはなし会 ～

日 時：14日(土)・28日(土) 午後1時30分～

場 所：図書館 おはなしコーナー

対象者：未就学児童および親子
小学生



絵本や紙芝居などたのしいおはなしを聞かせてくれるよ。みんな、きてね！

年齢は関係ない!「やろう。」と 思ったときに一歩踏み出そう!

～生涯学習推進大会～ 草野仁氏講演会



毎週土曜日「世界ふしぎ発見!」の司会を務める草野仁さんをお招きし、2月19日(日)伊方町民会館で「生涯学習推進大会」を開催しました。開会式典では、山下町長のあいさつにつづいて体育功労者表彰を行いました。今回は、個人の部11人と団体の部5団体に賞状と盾を贈り、功績を讃えました。

講演には、およそ400名の町民のみなさんが参加しました。演題は「いつもチャレンジ精神で」。はじめは、草野氏がNHKに入社してから経験談やアナウンサーでの失敗談。そして、45年間の報道業界の経験から、1つ目は、人には、いろいろな才能を持って生まれているので、挫折をしても慌てることはない。2、3番目のチャンスがある。2つ目は、愛情を持って言葉を使うことで、話し方や内容が変わり自分の思いを正確に伝えることが出来るようになるので、「話す」ということに、前向きに取り組んで欲しいと訴えられました!!

また、「世界ふしぎ発見!」に出演している黒柳徹子さんと坂東英二さんの番組に対する努力を踏まえて、草野氏は「何かをやろうと思ったときに適齢期なので、思った時に取

り組む。一般的には「いまからでは無理かな?」と自分で年齢のハードルを置いて、努力せずにあきらめることが多い。年齢は、事を為す障害要因にはならないので、もし「やろう」と思ったら、その時が適齢期であると思い一歩踏み出す。そして、途中で投げ出さず、時に真剣に取り組むことで、新しい発見が生まれる。長い人生を充実感を持って生きていくためにはそれが大切なこと。」と講演を締めくくられました。

今日の講演を期に、目標に向かってチャレンジする町民のみなさんが増えることにより、町が元気になっていくと思います。



1階ホールはほぼ満席

体育功労者表彰受賞者 (個人の部)

○相撲

赤家部彩佳(小中浦)

全日本小学生大会出場

阿部階喜(川永田)

全日本小学生大会出場

近藤俊一郎(仁田之浜)

四国小学生大会出場

○バレーボール

中村充希(三崎)

全国都道府県対抗中学大会
県選抜で出場

濱本 豊(大久)

国民体育大会(少年男子)
県選抜で出場

○ビーチバレー

中村萌愛(三崎)

全日本ジュニア大会出場

○ソフトテニス

清水奈々美(塩成)

四国高等学校選手権大会出場

○レスリング

山口直人(大浜)

四国高等学校選手権大会出場

宮本恵明(亀浦)

全国高等学校選抜大会
四国地区予選会出場

○陸上競技

萩森勇斗(河内)

四国高等学校新人選手権大会
男子4×400mリレー3位

○バドミントン

高須賀大輔(湊浦)

国民体育大会四国大会
成年男子シングルス4位

(団体の部)

○相撲

伊方チーム(伊方小学校)

県スポレク祭団体戦1位

○ソフトボール

伊方スポーツ少年団

四国大会 4位

中国・四国地区交歓大会3位

○パタンク

みなとパタンククラブ

(梶谷チーム)

ジャパン瀬戸内オープン大会
1位

伊方川永田パタンククラブ

えひめカップオープン大会1位

伊方小中浦(渡辺)チーム

県パールカップ宇和島大会1位



体育功労者表彰を受ける代表者のみなさん(左側から阿部階喜さん、中村充希さん、伊方スポ少黒川貴章さん)

三崎の集魚灯を出展!

新居浜市の愛媛県総合科学博物館の「光で魚を捕る漁業」展(2/25-4/8)に三崎地域で使用されていた集魚灯が展示されています!

◆ 今月のきょうどかん ◆

TEL・FAX 39-0241
(不在の場合) 38-2661 生涯学習室
開館時間 9:30~16:30
休館 月曜日ほか

2012年 4月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

■=やすみ □=夜スライド上映

春は佐田岬半島の展示がいっぱい♪

町見郷土館企画展 大カイク展



町見郷土館から

一 養蚕道具あれこれ

3月24日(土) ~ 5月6日(日)

明治後期~昭和初期にかけて伊方村などで盛んに生産された蚕繭・製糸を収蔵資料で振り返ります。

『三机湊』ふたたび

瀬戸町民センター1階ロビーで昨年好評を得た「三机湊」展の出張ミニ展示を開催中! 地元三机に里帰りお披露目です♪ 4月末まで(期間中展示替えあり)

明治後期~昭和初期にかけて、伊方町内でも養蚕が盛んに行われていた時期がありました。地域によって濃淡はありますが、製糸業で明治前期には製糸工場が出来るなど早くから生産が行われていた半島基部~旧保内町の喜須来・宮内・川之石地区などの影響か、町内でも東部を中心に盛んに生産されていたようです。

現在では若い人にはもう馴染みがないかもしれませんが、カイクガ(蚕蛾)という蛾の幼虫であるカイクに桑の葉を与えて育て、徐々に大きくなると蛹になるための繭を作らせ、その繭を製糸工場に出荷します。



お蚕を飼っていた古い家(塩成地区・2012年3月撮影)
屋根の上に越屋根という小さい屋根が付き、通気をよくする構造になっている。

おカイクさんといっしょ

りするのです。

最初は細々と作られていたそうですが、次第に蚕や桑の品種が改良され、新しい養蚕道具が生み出され、生産量が拡大していきました。桑葉を貯蔵するクワム口という穴を床下に掘り、大きなカイク棚に蚕座をいくつも並べ、しっかりと温度管理しながら蚕を育てるために、ヨウザンイ工(養蚕家)と呼ばれた二階建ての天井の高い家が建てられ

ました。まさに「お蚕さんといっしょの日々」養蚕もまた佐田岬半島のひとつの時代の暮らしを支えた産業だったのです。

参考文献・『伊方町誌』など

れたそうです。夜寝静まった頃、一階で飼っているお蚕さんたちが桑葉をもそもそと食べる静かな音が聞こえてきたという幼少期の思い出をお持ちの方も多いのではないのでしょうか。

佐田岬民俗ノート

83

この本を使って身近な鳥を調べてみよう!!

NPO法人から130冊の寄贈を受ける



大久小学校図書委員のみなさん

南予を中心に活動を行っている「NPO法人かわつそ復活プロジェクト」の岩田理事長から町へ「南予の鳥の図鑑」130冊の寄贈がありました。この本は、南予地域で観察できる鳥に掲載が絞られている(236種)ため、小学生や初心者でも名前等が調べやすくなっています。このような利点より、鳥に親しむ気持ちを促すとともに、地域に暮らす方々が身の回りの生き物の状態を観察し、より保全にかかわっていただきたいという思いがこの本にこめられています。

町では、早速町内の小中学校と図書館に配布し、児童生徒の皆さんと町民の方々に見ていただけるようにしています。これまでは、「鳥とひと」まとめにしていた人も、この本を使って鳥の名前や特徴等を調べてみてはいかがでしょうか。自然がいっぱいのこの地域ですが、自然が更に身近に感じられるのではないのでしょうか。

〈大久小図書委員のみなさん
に本の感想を聞きました〉

私は、この本を読んでほとんどが知らない鳥だったので、ちゃんと調べていきたいなあと思いました。また、その鳥を探して見つけられたらいいなあと思いました。

(6年 古澤優花)

近くににいる鳥の名前もこの本で調べたいです。とても読みやすくわかりやすい本だなと思いました。

(6年 三好泰生)

鳥には、いろいろな種類があるんだなあと思いました。コルリという鳥は「チッチッ」と始め音の間隔が短くなってきて「チッカラカララ…」とコマドリに似た声で鳴くのははじめて知りました。

(4年 村上真侑)

わたしが知らない鳥がたくさんあったので見れてよかったです。鳥のことがよくのっているの、わかりやすかったです。

(4年 石崎絢華)

伊方スポーツセンターだより

フィットネススクール受講生募集のお知らせ

伊方スポーツセンターでは、新年度のフィットネススクールを開講します。今年度のコースは、下記の4コースです。皆さまのご応募をお待ちしています。

4月予定

教室名	対象	定員	回数	受講料	曜日等	時間
トレーニング教室	一般成人男女	15名	4回/1期	2,000円	水曜日	19:00~20:20
ヨガ教室	一般成人男女	15名	4回/1期	2,000円	木曜日	19:00~19:50
水中ウォーキング教室	一般成人男女	20名	1回/月	500円	4月12日	13:30~14:10
ジュニアスイミング教室	5才~15才までの児童・生徒	①初級:40名 ②中級:10名 ③上級:10名	4回/1期	3,200円	水・木曜日	①16:30~17:20 ②17:30~18:20

詳しくは、右記へお問い合わせください。伊方スポーツセンター 電話 38-1100・38-0776

見遊館より

映画上映会のご案内

4月14日(土)、3階見遊館にて映画上映会を行います。室内が狭く人数に限りがありますので、早めにお越し下さい。



作品名 ピカチュウのおばけカーニバル
上映時間 1回目 10:00~10:45
2回目 15:00~15:45

ジャンボヨーヨーを作っちゃおう!

4月21日(土)午後2時から、ジャンボヨーヨーを作っちゃおう!参加される方は、当日時間までに3階見遊館にお越し下さい。
参加費:無料

【お問い合わせ】

伊方町生涯学習センター内 見遊館
電話 38-0211 (内線856)

平成23年度 人権作文から

高齢者問題を考える

伊方中学校 3年 井上 修 希



僕は、小学校入学と同時に、祖父母と一緒に暮らし始めた。祖母は膝が悪いにもかかわらず、朝早くから祖父たちのお弁当を作り、市場へ行き、家事をこなし、元気に過ごしていた。両親が仕事で帰りが遅いため、平日の夕飯は、ほとんど祖母が作ってくれていた。学校から帰ると、いつも笑顔で「お帰り」と出迎えてくれた。そんな祖母が、今年の三月に突然入院した。この日から、誰もいない真つ暗な家に帰ることになった僕は、改めて我が家での祖母の存在の大きさに気づかされた。一人で食べる夕飯からも、家族の大切さを実感した。祖母の症状はかなり深刻で、お見舞いに行っても話さえてできない状態が続いた。祖母が良くなり、家に連れて帰ることができるようになった。僕は不安でたまらなかった。一カ月半、僕は両親と一緒に毎週松山の病院へ通った。

元氣だと思っていた祖母の突然の入院で、「はあちゃんも年を取っていたんだ。」と思い知らされた。そういえば、昨年からは老人会に仲間入りし、年金をもらう年になっていた。祖父も今年から老人会に入った。最近、腰が痛いとか、めまいがするなど、以前ほどの元氣がなくなっているような気がする。母方の祖父は、耳が遠く、数年前から補聴器なしでは会話が出来なくなっている。祖母も膝が悪く、右足に人工軟骨を入れていて、来年の春には左足にも入れる予定だ。

僕の周りの祖父母たちは、年を重ねるごとに、昔ほど元氣に仕事が出来なくなっている。それでも、現役で働いていることに感心させられる。体が思うように働かなくなっているにもかかわらず、一生懸命仕事をこなしている祖父母たちを、僕は心から尊敬している。

僕の祖父母たちだけでなく、同じ年代の方々は皆、若いときからずっと苦労を重ねながら生活してこられたと思う。その方々の努力のおかげで、今の世の中があるのだ。加齢によって耳が遠くなったり、視力が低下したり、手足が不自由になったりしてしまうのは仕方がない。僕たちだって同じはずだ。だからこそ、高齢者の方々には、感謝と思いやりの心を持って接していかなければならぬ。世間では、高齢者虐待などという痛ましいニュースを聞くが、こんでもないことだと思う。

高齢者の方々に対して、僕は何かできるのだろうか。身近なことでは、登下校中に地域のお年寄りに出会ったら、大きな声で元氣なあいさつをしていきたい。バスの中で立っている方には、進んで席を譲りたい。地域で困っている人を見かけたら、「何かお手伝いすることはありませんか。」と、勇気を出して声をかけていきたい。

僕たちが住んでいる地域は、斜面に沿って多くの家が並んでおり、家の近くに車道のない家がほとんどである。そのような不便さから、若い人たちがどんどん減っていく、子どもの数も減り、僕が小学校を卒業するのと同時に、地域の小学校は閉校になった。年々、高齢者夫婦の世帯や、独居老人の世帯が増えていく。僕の親戚の高齢夫婦の方から聞いた話だが、病院に行くだけでも、かなり大変なようだ。その家は中腹にあり、車道まで僕たちが歩いて五分程度だが、足が悪いので、四十分もかかってしまう。相当な思いをして病院に行かなければならないそうだ。僕がこの地域に来る

前は、中腹に一本しか道路がなかったらしい。もう一本道路が増えて幾分便利にはなったが、まだまだ車道から遠い家がほとんどである。中腹にもう一本道路を増やすという話も出ているが、まだ進んでいないので、早く実現化させなければならぬと思う。

このように、過疎化が進んでいる地域では、バリアフリーと言いつつ、高齢者が生活するには、不便なことが多い。高齢者だけでなく、障害者や幼児など、すべての人が安心して気持ちよく暮らせるようなバリアフリー社会の実現に向けて、都会も田舎も関係なく、もっともっと整備を進めていってほしい。また、社会のバリアフリーを進めるのも大切だが、何より大事なものは、僕たち一人一人が、日頃から周囲に気を配り、心のバリアフリーを実践していくことではないだろうか。

相当心配していた祖母も、無事退院することができた。少しずつ入院する前の生活に戻ってきている。今まではあたりまえのように祖母に頼ってきた部分が多かったのだ、これからはできるだけ負担をかけないように心がけ、感謝の気持ちと思いやりの心を忘れずに生活していきたい。

今回の祖母の入院をきっかけに、高齢者を含め、社会的弱者と呼ばれる人々の人権について、以前よりは深く考えることができるようになった。

僕が住んでいる伊方町の人は、あいさつをすると返してくれます。目の不自由な方でも、声に反応して笑って返してくれます。

~~~~~

### 人権メッセージから ハッピーと笑顔は 一言から

伊方小学校 6年

中川 姫 奈



私が住んでいる伊方町の人は、あいさつをすると返してくれます。目の不自由な方でも、声に反応して笑って返してくれます。

私はあいさつを返された時、ハッピーな気分になります。でも反対に返されなかった時はすこいやかな気持ちになります。みんなもそうだと思います。だから私はあいさつを自分からすること、されたら必ず返すということを心がけています。そうすれば、みんなハッピーで、笑顔になれると思うからです。

# 文 芸

## 俳 句

### 町見野の花句会

念願かない孫合格に一献酌む

上口久志

紅梅の下蹲の水鏡

岩見愛子

海神や色めきだちし木の芽風

菊池あつ子

庭黄昏て花終のほのかな香

林 そで子

春炬燵花石路を読み刻忘る

川縁秀子

春雨の小枝に光る玉の露

山田美恵子

震災の遺影並びて春寒し

岩井ふみえ

道の辺に仲良く咲きし水仙花

得能カツミ

菜種梅雨椎茸踊る鍋の中

得能悦子

果樹園で春告鳥を独り占め

西山美津子

## 川 柳

### 伊方川柳会

永眠は人の世のこと山眠る

門田千枝

まっぴるま猪と遭遇サプライズ

上田幸香

犬ごめんバアバ腑抜けて日暮まで

山崎美喜

あと幾年夫婦自適で送りたい

井上良枝

カルピスは初恋の味若き夏

上田文男

被災地へ交流孫の俳句読む

長野しづ子

今すぐとTEL焦かせるコマーシャル

田村智子

知らぬ間にそばにきている平均寿命

徳内 郁

桑の実や野苺食べた昭和初期

木戸悦子

## 新春俳句大会に87点

～伊方町俳句連合会～

3月9日(金)、第24回伊方町新春俳句大会

が、伊方町俳句連合会主催により開催されました。町内の俳句会の会員他あてに投句の案内をし、全部で87点の投句がありました。

当日は、講師選者4名と出席者全員で選句を行い、選句された句を詠み上げ集計した結果、僅差ではありましたが見事に輝いたのは、次の方々です。

また来年は、より多くの投句をより多くの人によって伊方の町に文化の火が灯り続けることを願っています。

#### 〈町長賞〉

ゆつくりと柚湯に五指を労わりし

岩見愛子

#### 〈教育長賞〉

久々に屠蘇酌み交す三世代

井上良枝

#### 〈議長賞〉

焼香に別れを惜しむ春の雪

渡辺日出子

#### 〈館長賞〉

冬苺噛しめ元の独りかな

梶谷千代子

#### 〈会長賞〉

新石路をたつぷり入れて妣の味

山崎美喜

#### 〈前会長賞〉

幼子の頬に黄粉や桜餅

上田サチエ



町長賞を受賞された岩見愛子さん